

誰もが主人公になれるまちづくり

この企画は「誰もが主人公になり、意見を
 言い合えるようにする」という企画です。

この企画の目的は、誰でも差別なく意見を
 誰でも差別なく意見を
 言えるようにする企画です。

なぜ私がこの企画を考えたのかというと、
 学校のクラスに何人かは必ずひっこみ思案
 何人かは必ずひっこみ思案
 の人がいます。そのせい（自分の持っ
 そのせいで自分の持っている
 て生まれ持った才能が台無しになっ
 て生まれ持った才能が台無しになってしまいま
 す。なので誰でも意見を言い合えるまちにす
 るためです。

具体的な内容としては、ひっこみ思案の人、意見
 は頭の中でポンポン出てくるのにバカにされ
 意見は 頭の中でポンポン出てくるのにバカにされ
 るのがいやで本心を言出せない人を集め、教
 師と1対1でドリームをして意見を出した時（ドリームするとは夢を語ること）
 に教師がほめて、その人達に自信を持たせる時
 に教師がほめて、その人たちに自信を持たせる時間をつくりま
 時間を作ります。

他にも高齢者でもまちの主人公になるため
 主人公になるために、
 に、まちのルールは子供のルールは子供がま

ていど決めて、大人のルールは大人で決めて、

高齢者のルールは高齢者と大人で決める会議

高齢者のルールは高齢者と大人で決める会議を開きます。

を開きます。

この企画で私が特に期待することは、この

この企画で私が特に期待することは、私の暮らす今のまちがもっともっとよくなること

と、今のまちがもっともっと良くなること

であり、まちのみんなのモチベーションが上

がり、自信が付き、色々なことに挑戦するこ

とを期待しています。